

平成29年4月11日

『顔の見える地域医療連携の会』

～墨田区医師会にて～

東京都済生会向島病院

院長 高橋幸則

発表者 ● 地域連携室 柏倉剛彦



社会福祉法人 恩賜財団 済生会
東京都済生会向島病院

東京都済生会向島病院の特徴

「地域密着型病院」

① 高齢者救急の充実

⇒ 高齢者の内科救急をすべて受け入れる方針

② 診療所、訪問医のバックアップ機能

⇒ 急性期医療に加え、レスパイト入院など地域の後方病院の役割

③ 地域包括ケア病床51床 * 最長入院期間60日

⇒ 関係機関との十分な連携による退院支援。看取りなどにも対応

④ 特徴ある診療内容



特徴ある診療 1 / 8

糖尿病内科

- ・専門医が毎日診療を行っている

- ・チーム医療の充実

 - ＊ 糖尿病療養指導士11名

 - (看護師3・管理栄養士3・薬剤師1・臨床検査技師3)

＊ 平成29年4月現在

- ・糖尿病の教育入院を行っている



社会福祉法人 恩賜財団 済生会

東京都済生会向島病院

特徴ある診療 2/8

消化器内科

- 常勤医に肝臓専門医がいる
- 慢性B型C型肝炎の治療ができる
⇒ インターフェロンフリー治療(ハーボニー、ソバルディ)ができる
- 腹部症状について素早い診断が可能
- 内視鏡検査ができる



特徴ある診療 3/8

腫瘍内科

- ・常勤医にがん薬物療法専門医がいる
- ・化学療法外来や看取り(緩和)を目的とした入院が可能
- ・胸部腫瘍、消化器がん診療を得意とし、乳がん、原発不明がん、肉腫の診療も可能
- ・セカンドオピニオンとしての受診が可能
(対象の患者様が他院に入院中の場合は保険外診療になります)



特徴ある診療 4／8

漢方外来

- ・ 総合診療に漢方が加わるイメージ
- ・ 西洋医学的に診断がつけにくい患者様や整形外科の疼痛性障害、冷え性、アレルギー症状等に対して、漢方による追加治療が可能



特徴ある診療 5/8

整形外科

- ・脊椎手術が可能
- ・その他、骨粗鬆症、ロコモティブシンドローム・サルコペニアなどの診察が可能
- ・平成29年4月より非常勤医師増員(3人⇒5人)
* 初診予約が入りやすくなります



特徴ある診療 6/8

無呼吸外来

- ・循環器内科の医師が診察

- ・睡眠時無呼吸症候群の検査

以下のような方はご相談下さい

- * しっかり寝ているはずなのに疲れが取れない

- * 工作中(日中)に眠くなる方

- ☆ タクシー運転手や運送会社の検診(オプション)で需要が増えています☆

- ・C-PAPの導入

- ・簡易検査と一泊入院による検査が可能



特徴ある診療 7/8

外科

- ・常勤医1名

(外科学会専門医、抗加齢医学専門医、マンモグラフィ読影認定)

- ・一般外科、消化器外科、乳腺外科

- ・褥瘡治療・胃瘻造設及び交換も可能

* 在宅療養中に褥瘡ができてしまうとなかなか治りません。当院では褥瘡の治療を目的とした入院相談を多くお受けしています。



特徴ある診療 8/8

放射線科

- ・済生会中央病院専門医による遠隔読影診断
⇒至急の検査・読影にも対応します
- ・CT:16列 東芝社製Activion
- ・MRI:1.5テスラ 東芝社製Excelart Vantage
- ・CT・MRI検査のみのご依頼が可能
*ご予約は地域医療連携室へ



看護部の特徴

テーマ

「育む心」「感謝の心」「思いやる心」



① 認定看護師

- ☆ 感染管理 1名
- ☆ 皮膚排泄ケア 1名
- ☆ 認知症看護 1名研修予定

② 退院支援について

☆ 一般病棟(急性期)

退院支援Ns 1名

↳ 患者様やご家族様が安心して退院ができるよう支援します

☆ 地域包括ケア病棟

ケアコーディネーションNs 1名

↳ 価値ある療養期間になるよう支援します



社会福祉法人 恩賜財団 済生会
東京都済生会向島病院

栄養管理科の特徴

テーマ「励まして 私たちは 応援団」

栄養指導は**制限の指導**ではなく、
患者様の気持ちに寄り添い実現可能な目標を見つけること



整形術後食の一例



登録医について

登録医制度

【地域の先生方との連携を一層充実させることが目的】

- 現在 62か所(区内29か所)
- ご紹介患者様の外来診療・入院手配をより円滑に
- 逆紹介(特に訪問診療)の際は、専門領域等を考慮し、優先的にご紹介させていただきます

